

体を動かすことで、心も動く
年齢に関係なくはじめられる生涯スポーツ

ドラゴンボート／パドルスポーツクラブ うみひ

『うみひ』は、パドルスポーツを通じ、海に慣れ親しみ、熱く、愉しく健康増進を図る団体です。静岡ドラゴンボート協会に所属する社会人チームで、県内外の会員で構成されています。
毎週末清水区の富士山羽衣マリーナで行われているトレーニングを取材しました。



まずは陸上でのウォーミングアップ



水しぶきを浴びて、パドルを力強く海に沈め、漕ぎ始めると、『うみひ』の掛け声がひびきわたります。海風を受けながら気持ちをつに、息を合わせて全員でパドルを漕ぎます。

1時間近く海での実践を終えた頃には、取材体験とはいえ団体の一員になったような一体感を感じ、清々しい気持ちでいっぱいになりました。

『うみひ』は巴川体験ツアーなど、ドラゴンボートの体験会を実施しています。

パドルスポーツの安全管理者の資格を持つ伊藤さん(下写真 船主)は、今後の取り組みとして、高齢者、障害者(車いすユーザー・聴覚障害者)にもパドルスポーツを広め、実際に経験して欲しい、他団体とも繋がりを広げて活動をすすめていきたいと語りました。



7月にはメンバー6人がドイツで開催された世界選手権シニア部門(40歳以上)に出場。東京・滋賀のクラブとの合同チーム『FUJIYAMA』を結成。『うみひ』代表の伊藤さんは主将を務めました。

ボート初体験の上、カメラも持っていたし、自分も落ちないように、もうもう必死!!

● 坂本 ●

